







Scio(スキオー)の意味

知るを意味するラテン語。science(科学)の語源にあたるscientia(知識)は、Scioの派生語とされています。

受験始動！ 受験の前提を考える

「コロナ2年目、本校では8月のまん延防止等重点措置を受け、対面・遠隔授業の併用で2学期が暮を開けました。体育祭も例年にならぬ形態で行われ、在学生に学びの機会を提供したいと教職員一丸となって対応しているところです。生徒の皆さんも変化に驚きながら、懸命の授業・課題に取り組む「学びながら考える」「考えながら学ぶ」ことを実践していると思います。特に3年生は就職・進学のための受験直前となり、今まで培ってきた知識・思考・表現にますます磨きをかけ、また、1・2年生も今後の不安を抱えつつ、今できることに懸命に取り組んでいることでしょう。」

本年度、9月から開始される就職試験を希望する本校3年生は例年より減少しました。新型コロナウイルスの影響を受け、昨年から続く就職動向の厳しさを反映しているようです。高校生の就職試験は公務員を除き、基本的には学校長の推薦を伴い、最終的に校内選考を経て、就職試験本番を迎えます。就職希望先の企業は、受験生に「何をしていたか」を問ってきます。3年間の学業や部活、検定取得への取り組みを通じて成長した受験生は、自身の特性の表現の能力を、夏休みを返上しての学習指導や面接指導、マン1指導を通じて完成させていきます。

一方、大学・専門学校への進学を希望する生徒は、早ければ7月から既に選考が始まっています。総合型選抜では、実際の出願手続き(9月以降)の前に、エントリーシートを各校に提出し、事前審査で合格した生徒のみが出願手続きを取ることができます。11月以降に出願する学校推薦型でも様々な指定される書類を提出しなければなりません。一般的に総合型のエントリーや学校推薦型の出願には、志望理由書や活動報告書、学習(修)計画書などはレポートの提出を課されます。進学希望先の学校もまた「受験生に対し何をしていたか」

を問っている訳です。

就職・進学共に求められる「何をしていたか」という問いを前に、多くの受験生は「自分は何がしたいのか?」「何故自分はその企業や学校に行きたいのか?」という問いを改めて自らに突きつけることとなります。受験生は自身の経験を振り返り、自らの興味を言葉にし、社会貢献の手立てとして昇華してゆかなければなりません。レポート作成でも「何を主張したいのか?」が重要です。レポートは作文と違い、書き手が自身の主張、先行研究やデータを利用して読み手に対して明確に伝えなければなりません。参考とする書籍はその手助けに過ぎず、単に書籍(作者)の主張を転用したものはレポートではありません。参考文献にみられる「他人事」の知見を「自分事」にしなければなりません。

進学希望者はこれらの書類選考を経て(選考を合格できれば本番の試験が待っています。面接やプレゼンテーション、試験官の前での口頭説明、口頭試問、学科試験や小論文試験、集団討論グループディスカッションなど多彩な試験が行われることとなります。総合型選抜では、特に2・3年度にわたり異なる試験を複数回行い、受験者の資質・能力を見極めます。昨年同様リモートでの試験実施を導入する学校もあり、受験生は受験予定大学の情報収集にも最後まで気が抜けません。ペーパーテストであれば、文章の読解と解答の記述に集中し専念できますが、口語型コミュニケーションでは、解釈にも視覚・聴覚を駆使し、解答にも表現態度に細心の注意を払わなければなりません。高校生からみれば、大きく年の離れた異世代の試験官や、他県出身の高校生との直接の「他者」とのコミュニケーションが課される訳です。こうした準備と試験を経て、受験生は選抜結果を知ることになります。総合型選抜で11月以降、学校推薦型選抜では12月以降に合否発表となります。合格が年内に決定するからといって、その後が楽なわけではなく、多くの大学で合格者を対象に「入学前課題」が課されています。大学生にとって日常的な学習であるレポート作成をはじめ、TOEFL・TOEICなどの英語学習、合格発表後から入学を迎えるまで、高等教育に必要なスキルを修得しなければなりません。

総合型選抜や学校推薦型選抜で前提となっているのは学びたい事の明確さです。無論「一般選抜も同様ですが、特に総合型・学科推薦型選抜において、大学は学びたいことが明確な学生を求めています。」「自分は何がしたいのか?」「何故自分はその企業や学校に行きたいのか?」先述の志望動機こそが、学ぶこと、受験すること、進学すること、すべてのスタートであり、またゴールです。これらの問いは受験によって生まれるのではなく、日々の学習そのものから生まれます。特に1・2年生にはその認識となる「未知との出会い」が多くあります。1・2年生には是非とも驚きから実りを生み出し、さらに、3年生・受験生にはその実りを取獲することを期待しています。

【進学指導室主任】西村浩一

部活動の活躍

陸上競技部

- 九州陸上競技選手権大会
8月20日、22日
●ジュニアの部(高校の部)
3位 村尾 星奈(3F5 谷山中)
6位 片野坂 唯月(2J1 高尾野中)
8位 中森 楽和(2J1 吉野東中)
7位 藤下 海里(2J2 穎娃中)
6位 藤下 海里(2J2 穎娃中)
●一般の部(大学・一般と同じ区分)
男子八種競技
7位 萩崎 翔月(3F4 吾平中)
女子三段跳
7位 片野坂 唯月(2J1 高尾野中)
女子七種競技
8位 梶 美咲(2J1 明和中)
9月16日、18日
鹿児島県高等学校
新人体育大会陸上競技
【女子走幅跳】
優勝 住吉 瑠音(2J1 大口中央中)
3位 中森 楽和(2J1 吉野東中)
優勝 片野坂 唯月(2J1 高尾野中)
2位 片野坂 唯月(2J1 高尾野中)
【七種競技】
優勝 片野坂 唯月(2J1 高尾野中)
3位 梶 美咲(2J1 明和中)
【女子棒高跳】
優勝 田原 夕愛(1J1 穎娃中)
【女子400mハードル】
優勝 芝元 陽菜瑛(2J3 伊敷台中)
2位 橋元 幸菜(1J1 野田中)
【女子1000mハードル】
3位 住吉 瑠音(2J1 大口中央中)
3位 中森 楽和(2J1 吉野東中)
【女子200m】
4位 田島 朱(2J3 松元中)
3位 花田 真奈夏(2F5 国分南中)
【男子400mリレー】
2位 住吉 瑠音(2J1 大口中央中)
田島 朱(2J3 松元中)
花田 真奈夏(2F5 国分南中)
片野坂 瑞希(2J3 高尾野中)
【女子砲丸投】
3位 福付 日和(1F7 吉野中)
【女子内盤投】
3位 吉松 瑠菜(2J3 伊敷台中)
6位 山下 心暖(1F3 城西中)
【女子ハンマー投】
3位 吉松 瑠菜(2J3 伊敷台中)
4位 山下 心暖(1F3 城西中)
【女子やり投】
4位 福付 日和(1F7 吉野中)
【女子100m】
4位 田島 朱(2J3 松元中)
【女子400m】
5位 花田 真奈夏(2F5 国分南中)
【女子走高跳】
4位 藤谷 好南(1J1 武中)
5位 柳田 陽香(1F6 城西中)
【女子八種競技】
優勝 松下 怜(2F3 大口中央中)
6位 田畑 秀磨(1E3 川内中央中)
【男子110mハードル】
2位 藤下 海里(2J2 穎娃中)
【男子三段跳】
2位 上井 翼(2F5 帖佐中)
4位 松下 大夢(2F2 帖佐中)
【男子走幅跳】
3位 上井 翼(2F5 帖佐中)
4位 松下 大夢(2F2 帖佐中)
【男子走高跳】
3位 岩下 優世(1F8 吉野中)
3位 やり投
3位 松永 健希(2F4 川内北中)
【男子内盤投】
4位 松永 健希(2F4 川内北中)
【男子ハンマー投】
5位 藤下 海里(2J2 穎娃中)
【男子100m】
6位 中窪 日向(1F3 高山中)
【男子ハンマー投】
6位 下入 匡成(2F5 武中)

陸上競技部

- 男子400mリレー
2位 中窪 日向(1F3 高山中)
上井 翼(2F5 帖佐中)
藤下 海里(2J2 穎娃中)
大久保 颯(1F4 鹿屋東中)
【男子1600mリレー】
3位 藤下 海里(2J2 穎娃中)
上井 翼(2F5 帖佐中)
松下 怜(2F3 大口中央中)
●陸上競技部 駅伝部 学校対抗
【女子総合成績】
優勝 (2年連続3回目)
【男子総合成績】
準備優勝
以上リレーも含め合計で延べ24種目、39人(個人種目21リレー6人×3種目)が10月8日から宮崎県で行なわれる九州高校新人大会への出場権を得ました。

駅伝部

九州陸上競技選手権大会

- 8月20日、22日
●一般の部(大学・一般と同じ区分)
2位 新村 萌華(3J3 羽島中)
【男子5000m競歩】
3位 高野 翔太(3J1 吉野東中)
4位 石田 力也(3J5 谷山中)
【男子3000m陸巻走】
7位 久保 俊翔(2F2 帖佐中)
8位 増水 連(2J2 南中)
9月16日、18日
鹿児島県高等学校
新人体育大会陸上競技
【女子1500m】
優勝 藤元 あみ(2J2 城西中)
【女子800m】
佳作 西浦 未華(3E1 鹿大附属中)
【女子3000m】
佳作 平田 幸陽子(3E1 志布志中)
【女子5000m競歩】
5位 川路 由真(1J4 東市来中)

音楽部

第76回九州合唱コンクール

- 【高等学校部門】
金賞
福岡県知事賞
なわ10月に大分市で行われる全国大会への出場が決定しました。
※3回連続(5年度)の全国大会出場
【音楽器部門】
金賞★クラリネット
バスカル 風空(3E1 山川中)
ヴァイオリン
★全九州高等学校音楽コンクールに鹿児島県代表として推薦されました。
金賞
櫻木 大生(1F6 西陵中) チェロ
銀賞
小宮 淳平(1F4 長田中) チェロ
【木管楽器】
金賞
藤木 叶和(2F5 武岡中) クラリネット
金賞
平原 芽依(2E2 川内南中) クラリネット

美術部

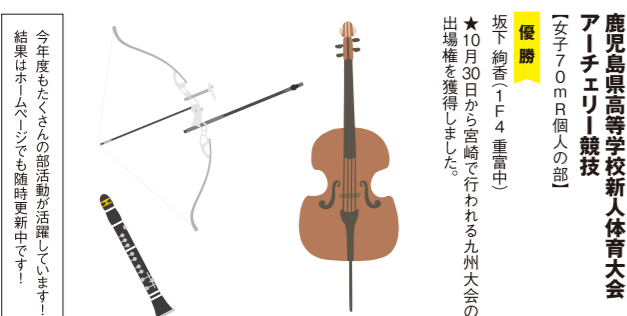
第14回南日本ジュニア美術展

- 特選
後藤 悠汰(2J1 伊敷中)
入選
竹屋 遼(1E2 桜丘中)
福留 歩実(2F3 鴨池中)
末吉 美樹(3J3 明和中)
【音楽器部門】
金賞
長瀬 美羽(3J2 西紫原中)
銀賞
西園 はな(1F6 万世中)
銀賞
常房 加奈子(1F8 城西中)

その他の活動

第11回ヤングクラリネットリストコンクール

- 8月5日
【クラリネット】
入選
藤木 叶和(2F5 武岡中)
優勝
坂下 絢香(1F4 重富中)
★10月30日から宮崎で行われる九州大会への出場権を獲得しました。
【弦楽器部門】
金賞
長崎 汐香(3E1 帖佐中)
【打楽器】
銀賞
小川 紗夜香(3F6 和田中) マリンバ
【声楽】
金賞★準グランプリ
濱川 凜音(2F6 桜島中)
★全九州高等学校音楽コンクールに鹿児島県代表として推薦されました。
銀賞
長瀬 美羽(3J2 西紫原中)
西園 はな(1F6 万世中)
銀賞
常房 加奈子(1F8 城西中)



今年度もたくさんさんの部活動が活躍しています！結果はホームページでも随時更新中です！

学びのユナイト

Seeing is believing

英語科・島 由佳

みなさんには夢がありますか?「幼稚園の先生になりたい」「警察官になりたい」など様々な夢を持っているでしょうね。私は夢を実現させるだけの根性も忍耐も不足し、残念ながらインディージョーンズのような考古学者になるという夢をかなえることはできませんでした。でも「世界中を旅したい」という思いだけは消えず、高校を卒業してからアイスランド、ウスベキスタン、モンゴル、ロシアなど、30か国を訪れることができました。

中でも特に印象に残っている国はパレスチナです。みなさんはパレスチナにどのようなイメージを持っていますか?イスラム過激派、飢えに苦しむ人々...どちらかという危険で負いイメージを持つでしょうね。

私もパレスチナを訪れる前は、このようなイメージを持っていました。しかし、実際に訪れたパレスチナは、ニュースで聞く場所とは全く違うものでした。楽しそうにおしゃべりする人々、きれいなショッピングセンター、学校帰りの子供たち、日本とあまり変わらない日常がありました。

確かにパレスチナは戦争という局面の歴史を繰り返しています。それもパレスチナの一面です。しかし、日本にいる私たちは普段パレスチナに関して悪いニュースばかりを聞かされにくいでしょうか。本当にそれがパレスチナの真実なのでしょうか。

実際に仲良くなった現地の人に「私たち日本人に『望むことは?』と尋ねました。彼の答えは「パレスチナに来て欲しい。ニュースだけで現実を知ったと思わずに、自分の目で見た真実のパレスチナを感じて欲しい」というものでした。

パレスチナの例は少し大袈裟かもしれませんが、私はみなさんに、その場所を訪れて自分の目で見るこの大切さを知って欲しいです。外国だけではなく、日本国内でもいいのです。現代は遠い場所の情報が瞬時に手に入る時代です。YouTubeでエジプトのピラミッドを見れば、自分がそこを旅したような気分になることができます。

しかし、それは、あくまで発信者にとっての事実であり、あなたにとっての真実ではありません。自分で足を運び、見て、その場で感じることはできません。あなたにとっての真実を知ることにはできません。その場所の匂いや喧嘩を感じて欲しいのです。

「コロナはいつの日か落ち着き、自由に往来できる日が来るでしょう。機会があれば、知らない土地でも勇気を持って足を踏み入れてみて下さい。頭で考えた先入観を捨てて、心の目を開いて大きな世界へと飛び込んで欲しいと切に願っています。」



▲バンクシー作。廃墟となったガソリンスタンドの横にあります。